

【全医療圏 共通】

- 新型コロナウイルスへの対応について

【奈良、東和、西和、中和医療圏 共通】

- 診療科、疾病群毎に、高度・重症急性期の病院(断らない病院)から、軽症急性期、回復期、慢性期の病院(面倒見のいい病院)へスムーズな連携を行うには、地域の役割分担の仕組みをどう構築し、どう継続するか。
- 「面倒見のいい病院」の機能を強化するために、介護医療院への転換や訪問看護ステーションの設置等の在宅医療への関わり、また地域の在宅医療の後方支援、ACPへの取組やリハビリ等、どのように行っていくか。

【南和医療圏】

- 広い範囲の過疎・へき地を抱える南和医療圏の地域特性を踏まえ、看取りや在宅医療など今後増加していく需要に対する医療提供体制をどう構築していくか。